

番号 (都道府県順)	応募者名 (建築主等)	応募事業名	実証の種類	建築用木材 の主な使用 方法	実証する内容	RC造、S造等他工法との比較にかかる提案	建設地	建築物概要	担当者氏名
1	一般社団法人全国LVL協会 会長 中西 宏一	国産材を使用するLVL被覆耐火構造部材の寸法拡大	技術開発、再検証・改善	構造体	難燃薬剤処理LVLを被覆した1時間耐火構造を用いて過去の非住宅木造耐火構造を設計する際に、長スパンの床・屋根を構成するため梁は大きな断面にする必要があったが、本認定構造での最大断面寸法では足りず、耐火梁の採用を見送られた経緯があった。本事業では本耐火構造の最大断面寸法を拡大するため、超大断面寸法の梁と柱で1時間耐火試験を実施して性能を確認して認定書での最大断面寸法を拡大し、耐火構造における木材使用量の拡大につなげる。	LVL被覆型1時間耐火構造は構造材と耐火被覆材すべて木製で、被覆材自体が炭素固定効果を有する。被覆材の製造時に係るCO2排出量は昨年度に製造工程を検証して算出済である。4階建ての耐火木造の柱梁すべてに本耐火構造を採用した場合、被覆材に使用される木材量は躯体に使用される木材量の半分程度になり、石膏ボード被覆型の木造耐火構造に比べて木材使用量を1.5倍まで増やすことができる。耐火建築の躯体にS造・RC造でなく木造が選択され、本耐火構造を採用することでさらなる炭素固定を期待でき、SDGsに貢献する。	東京都中野区	用途: 保育所、幼稚園 構造: 木造一部RC造 階数: 2階建て 延べ面積: 426.32㎡ 工事種別: 増築 竣工: 令和2年3月	一般社団法人全国LVL協会 事務局 李 元羽
2	門田建設株式会社 代表取締役 福井 雅人	口谷東クリニック新築工事のCLT工法建築の実証	建築	構造体	建築時の医療機器導入はもちろん、将来的な最新医療機器導入を考慮した建築設計が必要である医療建築において耐震性、材料調達面でコストが嵩むことが考えられるが、建設コスト等の比較データが不足しており、適切な工法が確立されていない。本事業ではフレキシビリティでありながら耐震性に優れたCLTパネル工法のアピールポイントを他の木質工法と比較することで明らかにし、普及性を検討する。	実証事業の建物と同規模・同デザインの在来軸組工法を試験設計し、CLTパネル工法と在来軸組工法の構造特性値、構造材のコスト、工期、人工等を比較することで、本事業におけるCLTパネル工法で建築した場合の耐震性、材料調達における優位性を施工を通じて確認することが可能である。この結果により、クリニックを木造で計画する場合にCLTパネル工法を普及させることが可能と考えている。	兵庫県宝塚市	用途: 診療所 構造: 木造 階数: 2階建て 延べ面積: 140.05㎡ 工事種別: 新築 竣工予定: 未定	門田建設株式会社 門田 勝吾